

Nishiawakura だれ？

村の仕事 たち

制作 R6年度西粟倉中学校二年生



國里 哲也 さん

西粟倉村(別府)出身で、西粟倉村で30年くらい働いている。普段している仕事は、会社の経営で、計画・作戦を立てたり、考えたりしている。考えた作戦を社員のみんなに伝えて実際に行ったりしている。何かを提案したり、提案する内容を考え決めたりする「決断」が一番大事だと考えているそう。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A.1つ目は今、岡山市内の保育園を経営していて、2才~3才の子どもたちを預かっているので、3才~5才までの子どもたちを預かるように拡大させたいと考えています。2つ目は今、西粟倉村では丸太が7000m取れるのを年間10000m取れるようにしたいと考えています。3つ目は、丸太を加工してよりたくさんのお客さんに、商品を使ってもらいたいと思っています。



文責：乾桜夢

Q. 仕事をするうえで気をつけていることはなんですか？

A.普段から相手の立場・考えを敬って、自分も行動するように考えていることです。特に気をつけていることは、人と人の「つながり」を大事にしていることです。例えば、木薫とお客さん・木薫と同業者・社員同士・地元や地域などがあります。

Q. 仕事をしているときに大変だと思うことはなんですか？

A.仕事・営業の注文が途切れないようにすることです。そのために、新しいお客さんにパンフレットを見せて紹介、いろんな人のところへ回りに行きます。また、木薫公式のフェイスブック・SNSを通して、PRしたりします。



西粟倉幼稚園の先生方

中尾美由紀先生：美作市出身で西粟倉では約20年働いている。幼稚園では、子どもと一緒に遊んだり、お昼寝などの生活の援助をしたりしている。

山本夕里愛先生：兵庫県出身で西粟倉では2ヶ月働いている。子どもと保護者に寄り添いサポートする。

岡若菜先生：兵庫県出身。西粟倉で働くのは3年目。保育と幼児教育。

福田響先生：西粟倉出身で8年間働いている。保育業務全般。

Q. なぜこの仕事をしていますか？

A. (中尾先生) 子どもの頃の夢を叶えた。(山本先生) 子どもが大好きだから。(岡先生) 子どもが大好きだから。教諭に憧れを持っていたから。(福田先生) この仕事が好きだから。子どもたちと一緒に遊ぶことが楽しいし面白い。

Q. この仕事で一番頑張っているのはなんですか？

A. (中尾先生) 元気を保つこと。明るく過ごす。喜怒哀楽を大切に。(山本先生) 子どもたちと対等で向き合うこと。(岡先生) 子どもたちの小さな気づきを拾いあげ同じ目線で向き合うこと。(福田先生) 子どもたちの思いを丁寧に受け止めて、一人の人間として対等に向き合うこと。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. (中尾先生) 4、5歳児クラスを担当してみたい。発達障害をもつ子どもたちと一緒に過ごして勉強してみたい。(山本先生) 子どもたちの「やってみよう！」をたくさんかなえる！(岡先生) 子どもたちの「やってみよう！」をたくさん実現していきたい。(福田先生) 3歳児をクラスをもったことがないのでいつか担当できたら嬉しい。



BASE101%-NISHIAWAKURA-・店長

杉山 晃平 さん

出身は静岡県沼津市。西粟倉に来て4年目。西粟倉に来るまでは、埼玉県で仕事していた。仕事内容はBASE101%の運営全般、レジ、物販の補充、調理などを行っている。また、チームのマネジメントや、労務管理、集客企画の立案、視察の方々への食事提供などを行っている。

Q.これから挑戦したいことはなんですか？

A.BASE101%を使って村の皆さんが集まって楽しめるイベントを企画していきたいです。夜にお酒などをみんなで飲めるような場所を作れたらおもしろいなと思っています。

Q.仕事のやりがいは何ですか？

A.自分たちで考えたことをこの場所で表現して、それでみんなが喜んでくれることです。BASE101%の立ち上げからお店を作り上げて働いてくれるスタッフがいて、喜んでくれるお客さんがいて、それを間近に見れるのが幸せです。

Q.いちごは好きですか？

A.いちご好きです。

Q.なぜいちごを育てているのですか？

A.理由1つ目は、いちごが好きな果物ランキング1位だからです。理由2つ目は、木材加工で出るものを有効利用していることを多くの人に届けるためにいちごを育てています。



Na-tu Beauty・代表

内海 千夏 さん

出身は西粟倉村。24年間兵庫県西宮市で美容師の仕事をしてきた。2023年にUターンで西粟倉に戻ってきて店を開いた。西粟倉歴は19年。高校生時代はあわくら荘で掃除や配膳のバイトをしていた。現在は坂根地区に美容室を開いている。

Q.これから挑戦したいことはなんですか？

A.癒しメニューを増やそうと思っています。ヘッドスパなど、お客様の疲れを取れるものも行うと思っています。大阪近辺に70万人待ちのヘッドスパ専門店があるそうです。なので、ヘッドスパを西粟倉でできたら珍しくていいなと思っています。

Q.一緒に働く人を募集するつもりはありますか？

A.今後お客さんが今より増えたら美容師を目指している学生を雇いたいと思っています。美容師の入口は教えることができるので、「美容師に興味はないけど掃除とか色々します」という人より、美容師に興味のある人を雇いたいと思っています。

Q.美容師をしていて一番大変なことはなんですか？

A.お客さんのしたいスタイルも時代と一緒に変わっていくので、それを調べたり合わせたりすることです。最近はInstagramやYouTubeなどで調べることが多いですが、お客さんとの会話でどんなスタイルが多いかの傾向を調べたりもしています。



文責：小川稀空



文責：荻野凪



古民家カフェあるの森・店主

小林 辰馬 さん

兵庫県佐用出身。西粟倉に来て4年目。仕事内容は、皿洗い、机拭き、布団敷き、食事提供など。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 外国人のお客さんの受け入れに力にいれていきたいです。

Q. これからどのように続けていきたいですか？

A. 村民の人中心に楽しんでいただけるお店として、頑張りたいです。

Q. 働いていて楽しかったことはなんですか？

A. 自分たちでメニューやイベントを考えて、それがお客さんに喜んでもらえたときです。

文責：小椋愛美奈



西粟倉村役場総務企画課・主任

梶並 墨土 さん

岡山県美作市出身。西粟倉は15年目。主に財政担当、選挙担当、あわくらポイントサービス担当をしている。趣味は街歩き。ひたすら歩いて街の風景や空気を感じることが好き。もう1つの趣味は生物を探して育てることが好き。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 住民との関わりをより深めることと役場のサービスを利用しやすくし、住民の方が必要とする情報やサービスを簡単に得られるようにしたいです。

Q. 財政担当として大切にしていることはありますか？

A. 財政担当の業務は村民含めて日本に住んでいる人が納めた税金を無駄なく有効に使うことが主な仕事です。そのために、村の大切なお金をしっかり管理することとお金の使い方を村民の皆さんに分かりやすく説明して信頼を得ることが大切だと思っています。

文責：岳山碧来

Q. この仕事を選んだ理由はなんですか？

A. 15年ほど前に西粟倉小学校で臨時職員として働いていました。普段は子どもと接する機会があまりない事務職員でしたが、休み時間や給食の時間に子どもたちと触れ合う中で子どもたちの素直さに触れてこの子達の村ってどんな村だろうと思い村で役場の職員として働きたいと思いました。



森の学校・木材事業部部長

川口 健太 さん

大阪府吹田市出身。西粟倉で働いて5年。20歳まで吹田市に住んでいた。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 木で作られていないものを木で作りたいです。

Q. この会社で気をつけていることはなんですか？

A. 安全や、ルールを楽しむことです。商品で木を好きになってもらうことです。

Q. この職場では何を身につければ良いですか？

A. ルールを守って、ルールなりの楽しみを見つけることです。

文責：影本凌



mori no oto・代表

石川 照男 さん

出身は京都。西粟倉では10年働いている。
仕事内容は、杉やヒノキを使って楽器を作って販売している。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 楽器作りだけではなく、西粟倉の自然を生かして、西粟倉にお客様が来ていただけるような、新しい事業を時始めたいです。

Q. 一番大変だったことは？

A. 西粟倉に来てからの三年間。作業所を作る段階が一番しんどかったです。

Q. この仕事をして良かったことは？

A. お客様に喜んでいただけたり、子どもたちの笑顔を見たときです。

文責：角田流唯



あわくら温泉元湯・店長

大谷 拳也 さん

東京出身。西粟倉は4年目。ゲストハウスの運営をしていて、料理もしている。趣味は「読書」。大学では、外国語を習っていて専門はスペイン語だった。西粟倉に来る前は、大学で勉強をしたり、飲食店でバイトをしていた。

Q. 仕事をしていて一番やりがいを感じたことはなんですか？

A. 仕事で一番やりがいを感じたことは、村の人と宿泊のお客さんが交流できる時間を作れたときです。

Q. 仕事をしていて一番楽しいことはなんですか？

A. たくさんのいろいろな料理やジビエ料理を作れることです。

Q. 仕事で失敗したことは、なんですか？

A. クリスマスでお客様が大勢来てくださったとき、お客様の対応ができなくて、待たせてしまったことです。

文責：金田琴羽

Q. 働くうえで感謝していることは、なんですか？

A. 人に感謝しています。

Q. 専門分野は、なんですか？

A. 料理をすることです。

Q. 好きなスポーツは、何ですか？

A. バレーボールが好きです。

Q. 自分の強みは、なんですか？

A. 我慢強く、人と話したりしっかりとした接客をしたり料理を作ることです。



湯〜とびあ黄金泉・店長

角田 翔太 さん

福島県出身。西粟倉では約1年半働いている。主な仕事内容は、観光施設の運営。黄金泉では、清掃や朝の温泉の開始業務（温泉の温度チェックなど）、フロントでの仕事（レジ、接客など）。他にもあわくらんどや葉でも働いている。

Q. 仕事をやるうえで大切にしていることはなんですか？

A. 自分たちが楽しんでやることです。自分たちが楽しんでやらないとお客さんに楽しんでもらえないので、自分たちが楽しんで仕事をするのを心がけています。特に、メニューやサービスを考えるのが楽しいです。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 村内、村外の人に楽しんでいただける施設を目指したいです。そのために村内の企業と協力して体験できるアクティビティを作りたいと思っています。

文責：草刈煌介

Q. いちばん大変なことはなんですか？

A. 施設周りの草刈りが大変です。敷地が広く時間がかかります。

Q. やってよかったと思えることはなんですか？

A. たくさんの人に来てもらえたことです。特に年明けにあわくらんどで行った、鍋を振る舞うイベントではたくさんの人に来てもらえて嬉しかったです。





有限会社小松組・代表取締役社長

小松 隆人 さん

西粟倉村出身で西粟倉村では21年働いている。小松組の事業を決めたり、取引先との打ち合わせを主に行っている。その他に普段の生活でも村の人との会話を心がけている。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 必要だと思ったことは全部することです。その例として安全第一公園があります。安全第一公園ではやりたいことのある村内のお客さんなどが気軽にお店を出来るようにしています。

Q. 座右の銘は？

A. 「変人」です。固定概念にとらわれることなく可能性を考えられるようにしてほしいからです。また、会社では「固定概念は捨てる」と言うようにしています。

文責：草刈瑞希



一般社団法人Nest・

教育コーディネーター

今井 晴菜 さん

奈良県香芝市出身。西粟倉はもう少して4年目。高校を卒業した後、大学は鳥取県の大学へ。小学校と中学校の教育コーディネーターとPocketのスタッフをしている。

Q. これから挑戦したいことはなんですか？

A. 子ども達と一緒に地域のいろいろな年代の人たちと交流したいです。一人暮らしをしているおじいさん、おばあさんとも関わっていきたいと思います。ものづくりが好きなので、これからも続けていきたい。

文責：熊橋彩恵

Q. 今の仕事をしていて一番良かったことはなんですか？

A. 関わった子ども達の目がキラキラしている様子を見ると嬉しいです。一緒にいると楽しいです。またPocketの活動では見慣れない顔の子が来てくれたりして、いろいろな発見があり、おもしろいです。

Q. この仕事で特に大変なことはなんですか？

A. 地域と学校をお互いがWin-Winな関係になるようにつなぐことです。



Social Animal Bond ・ 代表

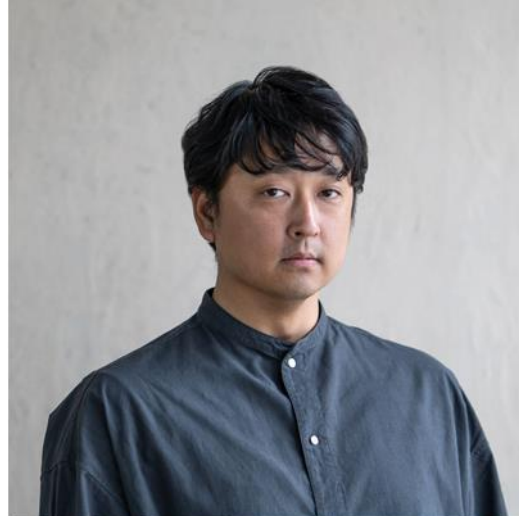
青木 潤一 さん

大阪府出身。西粟倉に来て3年目。
それまでは京都で教師をしていた。

Qこれから挑戦したいことはなんですか？

A.この活動を全国に広げたいです。西粟倉の人にも活動をもっと知ってもらいたいです。まだまだ認知された取り組みではないため、皆さんに知ってもらえるような仕事にしたいです。

文責：鈴木朔



SANSAI株式会社 ・ 代表

山口 祐史 さん

広島県広島市出身。西粟倉では11年働いている。会社を立ち上げてからは3年。仕事内容はデザインをすること。特にグラフィックデザインをしている。Webサイトやチラシ、カタログ、インテリア、ポスター、お店づくり、コピーライティングなど。

Q.一番大変なことはなんですか？

A.お金を稼ぐこと。お金を稼ぐことを頭の片隅において仕事をしたり、それを当たり前にするのは大変です。アマチュアとプロの違いはお金をもらえるかどうかだと思います。アマチュアはお金をもらわないから頑張らなくてもいいですがプロはお金をもらうから責任があります。喜んでもらうには自分も喜ばないといけないからお互いにいい状態を保つのは難しいです。

文責：中野百合花

Q. やっていて嬉しかったことはなんですか？

A. 「すごーい」や「ありがとう」と言われたときです。すごーいと言われたら一番嬉しくてありがとうと言われたらジワーときます。

Q.これから挑戦したいことはなんですか？

A.場所づくりに挑戦したいです。子どもが居心地のいい実家、田舎にしたいです。家だけじゃなくて別のところにいられる場所や、気分のいいところを作りたいです。今は忙しいけど自分がおじいちゃんになったときに、温泉など、居心地がいいと思えるようにしたいです。



西粟倉保育園・園長

大森 裕美 さん

岡山県赤磐市出身。西粟倉に来て1ヶ月24日目。西粟倉保育園の園長先生。保育園の運営…子どもたちが保育園に来て元気に遊べるかを整える。子どもたちと遊ぶ。子どもたちと先生たちが元気かどうかをよく見ておく。

Q.これから挑戦したいことはなんですか？

A.今、挑戦し始めたところです。園長先生をし始めたばかりなので頑張っていきたいです。

Q.子どもたちに心がけていることはなんですか？

A.子どもたちがやってみようことを大事にしたいです。具体的に、興味のあるもので遊ぶことや、楽しい、おもしろい、不思議と思う気持ちを大事にしたいです。



文責：萩原安希



西粟倉小学校・教頭

永幡 賢一 さん

新潟県上越市出身。小学1年生の3学期に岡山県奈義町に引っ越す。今年で教員生活34年目。2022年度に西粟倉小学校に着任し、今年で3年目。子どもたちが安心・安全に過ごせるように書類の作成や施設の点検など、たくさんの仕事を行っている。

Q.どんなときにやりがいを感じますか？

A.子どもたちが勉強やスポーツなどで、「できた」「分かった」と喜んでいる姿や計画した行事などがスムーズに進行している様子を見ている時にやりがいを感じます。

Q.これから挑戦したいことはなんですか？

A.これまで通り仕事を続けて頑張っていきたいです。また、ドライブが好きなので行ったことのない都道府県に行っておいしいものを食べたり、ゆっくり観光を楽しんだりしたいです。

Q.趣味はなんですか？

A.市民マラソンの10kmの部によく出場していましたが、コロナ禍であったり、ひざの怪我をしたりしてしまったりで、長い間、走っていません。早くひざを完治して出場できたらなと思っています。また、映画を観ることも好きです。

文責：春名一花



編集後記

乾
桜夢

インタビューをしているときに木薫の会社は、木を切るところから加工したり、デザインを考えたりして、商品売るところまでしているというのを聞いて、すごいと思った。また、國里さんが人との「つながり」を大事にしているとおっしゃっていたことが、とても印象に残った。

小さい子と関わるのは結構疲れたし、難しかった。でも、可愛かったし、遊んだのが楽しかった。特に、ぞう組と一緒に水遊びやうさぎ組と一緒にどろ遊びや、くま組と紙飛行機を作ったのが楽しかった。私達るときよりめっちゃ人数が減っていて驚いた。草取りがきつかった。

小川
稀空

私は、職場体験でいろんなことを学びました。1つ目は、サラダ、シュークリーム、プリンなど食べ物の作り方「盛り付け」を学びました。2つ目は、接客から正しい言葉遣いを学びました。言葉遣いは、生活をしていく中でも大切だと学びました。これからも正しい言葉遣いができるようにしたいと思います。

自分はインタビューをして、美容師はお客様の「癒し」も考えていることが意外だった。「掃除とか雑用頑張ります」の人より、「美容師になりたいです」の人を雇いたいとおっしゃっていて、結構驚きました。自分だったら、掃除とかやってくれると楽だし、自分がお客さんに集中できるのでいいと思ったけど、内海さんはそうじゃないのが、驚いた。

井上
絢菜

荻野
凧

小椋
愛美奈

私が難しかったりしたことは、皿洗いがむずかしかったことです。理由は血を割らないようにとか、食事提供とかむずかしかったです。

私は、職場体験に行き仕事の大変さが分かりました。職場体験1日目は、めっちゃ緊張してました。役場の皆さんの前で喋るときが一番緊張しました。総務企画課の皆さんの前で話すときも緊張しました。

影本
凌

はじめは緊張したけど、いろいろな人と関わるにつれ緊張もほぐれて働くっていいことだなと思いました。それとともに働くって大変だと日がつにつれおもいました。これを将来に役立てたいと思います。そして自分で生きていけるぐらい、お金を稼ぎたいとおもいます。

mori no otoで働いてみて、ものづくりがもっと楽しいとわかった。しっかり、作る物の設計図から作るのがすごく楽しかった。それと正しい道具の使い方を教わってなるほどと思った。学校で使わないような物も使わせて頂いて楽しかった。石川さんにインタビューをしてみて、石川さんはメモを取りやすく、僕が書き終わるまで待ってくれたからメモしやすかった。

岳山
碧来

角田
流唯

4日間の職場体験を通して、仕事をするは大変なことだという事がわかりました。職場体験では、特に掃除をすることが大変でした。その掃除を毎日されている、担当の角田さんの「仕事をやるうえで自分たちが楽しんでやることを大切にしている。」という言葉が印象的でした。大変な仕事を楽しんでやることはすごいと思います。僕も、将来仕事をするときに楽しんでやることを大切にしたいと思います。

職場体験に行って仕事を実際にやってみて働くことでいろんなことを知れた。難しい話や楽しい話の両方がたくさん学びが得られました。初日では小松組のことをより詳しく知れました。実際に現場を見て、工事前と後での変化を見て、改めて凄さを知ることができました。職場体験中に地域の人との触れ合いの機会がありました。「ありがとう」と感謝されたり話をしたりしてとっても楽しかったです。実際に作業の手伝いをしたときにはプロの人の凄さを目の当たりにしていろいろなことを学びました。

私は、4日間働いてみて企画を考えるのが難しかったです。

大谷さんにインタビューをしてみて私は、お客様のことを一番最初に考えていてすごいと思いました。一番最初にしたインタビューの仕事をしていて1番楽しかったことはなんですかという質問で私は、従業員の人と働くことが一番楽しいです。と答えられるかなと思っていただけ但实际上は、料理が一番楽しいと言われていて意外だと思いました。

今回の職場体験で感じたことは代表の青木さんはどんな人でも楽しそうに接している人だと思いました。Social Animal Bondのように人と関わる仕事は青木さんだからこそできることだと思いました。自分も将来長所を生かした仕事に就けば青木さんのように楽しく仕事ができると思いました。

職場体験をしてどんな仕事をしているのかわかりました。行く前はチラシやポスターを作っているだけかなと思っていただけ、写真を撮ったり、動画を作ったりいろいろなことをしていることがわかりました。インタビューをしてみて、働いてお金を稼ぐことは大変なんだなと思いました。

仕事をするうえでの大切さや大変さがわかりました。小さい子どもたちと、関わることは大変だと思いました。子どもたちにどういふふうに話しかえせばいいのかわからなかったけど、先生たちは自然とできていてすごいと思いました。子どもたちと散歩をしたり、遊んだりするのが楽しかったです。なぜなら、子どもたちが楽しんでいるのを見て、自分も楽しい気持ちになりました。

インタビューをしているときに「子どもたちのためにできることを常に考えています。」とおっしゃっていたのがとても印象に残りました。また、教頭先生はたくさん仕事があるんだなと思いました。職場体験を通して先生方は一回の授業のためにたくさん準備をしていることがわかりました。